

# 議会だより

第110号

令和6年3月21日発行

編集 筑北村議会だより編集委員  
〒399-7501  
長野県東筑摩郡筑北村西条 4195 番地  
電話 0263-66-2111  
FAX 0263-66-3370

## 今回の内容

- 常任委員会報告
- 研修報告
- 北部3ヶ村議会議員懇談会
- 議員間討議

## 常任委員会報告

各常任委員会から、最近の委員会での協議内容等報告します。

### ● 建設産業常任委員会

(令和6年1月24日)

若者向け定住促進住宅

西条団地入居要件は



工事が進む団地予定地1棟を先行して建設し、内覧会を7月以降に実施

### ○ 募集戸数7戸

- ・ 家賃4万5千円/月
  - ・ 敷金13万5千円(入居時)
  - ・ 常会費4千円/年
  - ・ 住宅に困窮している方
  - ・ どちらかが40歳未満の夫婦又は婚姻の予定がある方等
- との説明を受け、質疑応答で内容を精査しました。

### 水道施設取水、配水状況は

猛暑や少雨により心配される本城、坂北地域の水道取水、配水の状況を質問。栃平新水源からの取水により安定した配水ができたとの回答がありました。

### 観光協会設立事業は

数年来設立を目指すとしている観光協会設立事業の見通しを質問。新年度予算化は困難との回答があ

りました。

### 筑北スマートインターチェンジ

開通に伴うくら経営戦略は

経営戦略は検討中との説明。

早急に戦略を練り、スマートインター開通を経営改善につなげる取り組みの実施を要望しました。

### 温泉施設運営委員会開催は

昨年に引き続き開催できないとの説明。

「温泉施設運営委員会の在り方」を根本的に見直し、新しい形態で検討するよう提案しました。

### ● 総務常任委員会

(令和5年12月20日)

### 防災行政無線更新事業の

進捗状況について

早期の無線システム更新に向け、調査に基づき全体事業を進める中、防災カメラの更新も補助事業対象として進める。

また、緊急放送内容の聞き逃し対応として、同放送内容をテレビ松本筑北村チャンネルで文字化して放送する。

全体事業費は増加するが、有利な財源対応を予定している。

以上の説明を受け、質疑応答で内容を精査しました。

### ● 社会文教常任委員会

(令和6年2月2日)

### 保険料改正について

- ・ 第9期介護保険料
- ・ 令和6年度国民健康保険(国保) 保険料

介護保険・国保保険料については、令和6年から8年までの今後の見直しを含め、負担を最小限にする案などについて説明を受けました。少子高齢化が進んでいる状況から徴収料に関して慎重な対応がますます必要になってくることなどの意見が出されました。

### こども家庭センター設置について

すべての妊産婦、子育て世帯、こどもへの一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」が新たに設置されることについて、機能、事業内容などの説明を受けました。

## 議会活動報告

### 長野県地方自治政策課題研修会

(令和6年1月19日)

「人口減少と少子化対策について」異次元の少子化対策とは」と題し、内閣官房参与（社会保障・人口問題担当）の山崎史郎氏の講演を聴きました。

少子化傾向を反転できるか、2030年代に入るこれからの6、7年がラストチャンス。出生率向上には、即効薬はなく、様々なケースに対応した多様な施策を講じていくしかない。といったお話を海外の事例も織り交ぜ伺いました。当日は、Web会議として参加しました。

### 議会運営研修会

(令和6年1月23日)

長野県町村議会議長会主催で開催された研修会に議長・副議長・各常任委員会の正副委員長が参加しました。

県下に58町村ある中で、9町村が欠員（R5・7月現在）あり。女性の占める割合は20・8%、議員の年齢構成は65〜74歳が最も多

く全体数の半数近くを占めている。政務活動費を交付しているのは10町村（筑北村無）。議会のデジタル化についてはタブレット端末の導入は17町村。会議録作成における音声システムの導入10町村（筑北村は導入済）などの説明がありました。他議会の取り組みを知る機会となりました。

### ハラスメント防止研修会

(令和6年2月2日)

「ハラスメント防止研修会」職場のハラスメントを考えるに村職員と共に参加しました。

最近自治体でも首長と職員、議員と職員、職員間等問題が多発しているハラスメントについて、グループワークを取り入れながら学ぶことができました。

職場におけるパワーハラスメントとは？

職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える、また職場環境を悪化させる行為。

パワハラと指導の違いは？

指導は相手の成長や業務の改善を促す目的で指示をすること。

パワハラは相手をバカにしたり、威圧的な態度で職場環境の悪化につながる行為。同僚間や部下から上司に対して行われるものもある。



ハラスメント問題は「自分ごと」として捉え、向き合うことが大事

なぜ職場のハラスメントが問題なのか？

心身の健康を害し休職・退職に至る。↓人材の流出

職場環境の悪化↓業績の悪化↓人材採用への悪影響

訴訟による賠償↓社会的信用・社会的地位を失う

などの大きな影響がある。

グループワークを通してまわりとのコミュニケーション・会話がとても大切で、なにより相手を感じやすい気持ちが必要だと感じました。

### 北部3ヶ村議会議員懇談会

(令和6年2月2日)



青木県議も参加いただき、県議会のお話を伺いました。

生坂村において、生坂村議会議員長太田譲氏より、「小さな村の大きな挑戦」と題して、議会改革と議員のなり手不足解消に向けた取り組みの様子を伺いました。

### 議員間討議

(令和6年2月13日)

○住民懇談会のあり方について

議会全体で対応する懇談会と3常任委員会でも対応し各種団体との懇談会を行う方向で検討しました。

○議員活動量調査

12月と1月の個別活動記録を集計し、議員・議会活動の見える化の試みを実施しました。記入項目のすり合わせ、認識の共有化を討議しました。